

KN グローカルリサーチレポート

2018年2月
No.22



寒く乾燥した日が続きますがお元気ですか？
インフルエンザ患者が急増しています。

【浜松地域 インフルエンザ「警報」】

浜松市感染症情報センターによると、市内のインフルエンザ患者数は、1月15日～21日の定点当たり45.39人と「警報」基準値を超え増えています（1週間の定点当たりの患者報告数が10人を超えると「注意報」、30人を超えると「警報」）。今冬は昨冬に比べ流行の始まりも早く、患者数も多くなっており、注意が必要です。

表 浜松市内のインフルエンザ定点把握患者報告状況 単位：人



【今冬】 12/25～ 1/1～ 1/8～ 1/15～

報告数	563	645	838	1,271
定点当たり	20.11	23.04	29.93	45.39

浜松市感染症情報センターの
資料より作成

【昨冬】 12/26～ 1/2～ 1/9～ 1/16～ 1/23～ 1/30～ 2/6～ 2/13～ 2/20～ 2/27～ 3/6～

報告数	158	295	439	718	995	849	712	465	294	328	241
定点当たり	5.64	10.54	15.68	25.64	35.54	30.32	25.43	16.61	10.50	11.71	8.61

厚生労働省によると、今冬は、2009年に新型として流行したA型と、B型となっており、全国の2018年3週（1月15日～21日）の定点当たりの基準値は51.93人で大流行となっています。定点患者報告数の多い順に、鹿児島県（86.53人）、宮崎県（84.97人）、福岡県（83.99人）、大分県（82.40人）、佐賀県（69.64人）、長崎県（68.23人）、静岡県（67.92人）、熊本県（66.26人）等、九州地域で流行が大きくなっています。また、同週の患者報告総数の多い順は、東京都（20,612人）、神奈川県（18,800人）、福岡県（16,630人）、埼玉県（15,840人）、大阪府（13,428人）、千葉県（13,065人）、愛知県（12,114人）、兵庫県（10,231人）、静岡県（9,441人）となっており、静岡県では全国平均に比べインフルエンザが流行っています。

年齢別では多い順に、5～9歳が約59万人、10代が約40万人、40代が約29万人、0～4歳が約27万人となっており、子どもとその親世代に流行っていることがわかります。



浜松市内の小中学校の学級閉鎖等は昨年の11月頃から始まり、1月15日～の週は学級閉鎖36校、22日～の週は学級閉鎖32校、学年閉鎖4校となっています。



学校名等の詳細は、教育委員会の「インフルエンザによる学級閉鎖等の状況」速報をご覧ください。<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kenkou/winfluhoukoku.html>

*****~~バンコクの風~~*****

遅くなりましたが、サワディーピーマイカップ！（新年あけましておめでとうございます！）

2017年はラマ9世の火葬、インラックさんの外国逃亡、日本の女子大生がカワウソを持ち込みなんてニュースもありました。

2018年はVATの税率が上がるのではないかと、社会保険料が改訂されるのではないかと、最低賃金が今年も上がるのではないかと、移転価格税制がタイでも本格化するのではないかと等々、情報が出ております。経営者にとっては色々心づもりが必要で（閣議決定等を経ている情報もあります。今後の動向にご注意ください）。

一方で、少子化対策として、二人目の子供から扶養控除が+30,000パーツ、人数に制限なしといった前向きな税制改正案も出ています。ショッピング減税もそうですが、タイの税制改正には頷けるものがあります。

写真はイセキサイド・タイのメンバーです。今年もよろしく願い申し上げます。（バンコク・影山）



交通事故多発交差点 <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/dourokikaku/kouan/h24zikotahatu.html>



浜松市は人口 10 万人当たりの人身交通事故件数が全国ワーストワンで、その多くが「追突」や「交差点内」で起こっている（イセキサイドニュースレター 2017 年 12 月 No.20 参照）。

市では毎年度「交通事故多発交差点」20カ所を選定し、その情報を公開し、市民に交通安全を呼びかけると共に、選定した交通事故多発交差点の改良を行い、交通事故の減少に

H28年度 交通事故多発交差点		H29年度 交通事故多発交差点	
交差点名	H26事故件数	交差点名	H27事故件数
1. 助信町・野口北	11	1. 初生大橋・曳馬野橋付近	18
2. 東洋鉄工所南	9	1. 平口新田	18
3. ゲオ浜松市野店西	8	3. 菅原町	12
4. 宮前橋	7	4. 浜松自動車学校東北	11
5. 寸田ヶ谷	6	4. 薬師北バス停付近	11
5. スーパー丸滝前	6	6. 与進北小南交差点西	9
5. 中央3丁目生長の家前	6	6. 成子交差点南	9
5. 湖東	6		

道路企画課の資料より作成

努めている。例えば、「下池川町交差点から北小学校付近」の国道 152 号において、H28 年 12 月に右折車線を 2 車線化にし、H29 年 1 月に中央分離帯を閉鎖し通学路と生活道路の安全を確保したところ、H28 年中 39 件の交通事故が、H29 年中に 21 件に減少した。交通事故多発交差点の場所を確認&記憶し、安全運転を心がけたい。



執筆 = 西川公一郎：元浜松市議会議員、防災士
 (公社)子どもの発達科学研究所 事務局長
 浜松市中区 在住 ko-ichi@24kawa.org